報道関係各位

プレスリリース

2024 年 10 月 15 日

株式会社 Liberaware

CalTa 株式会社

株式会社マップフォー

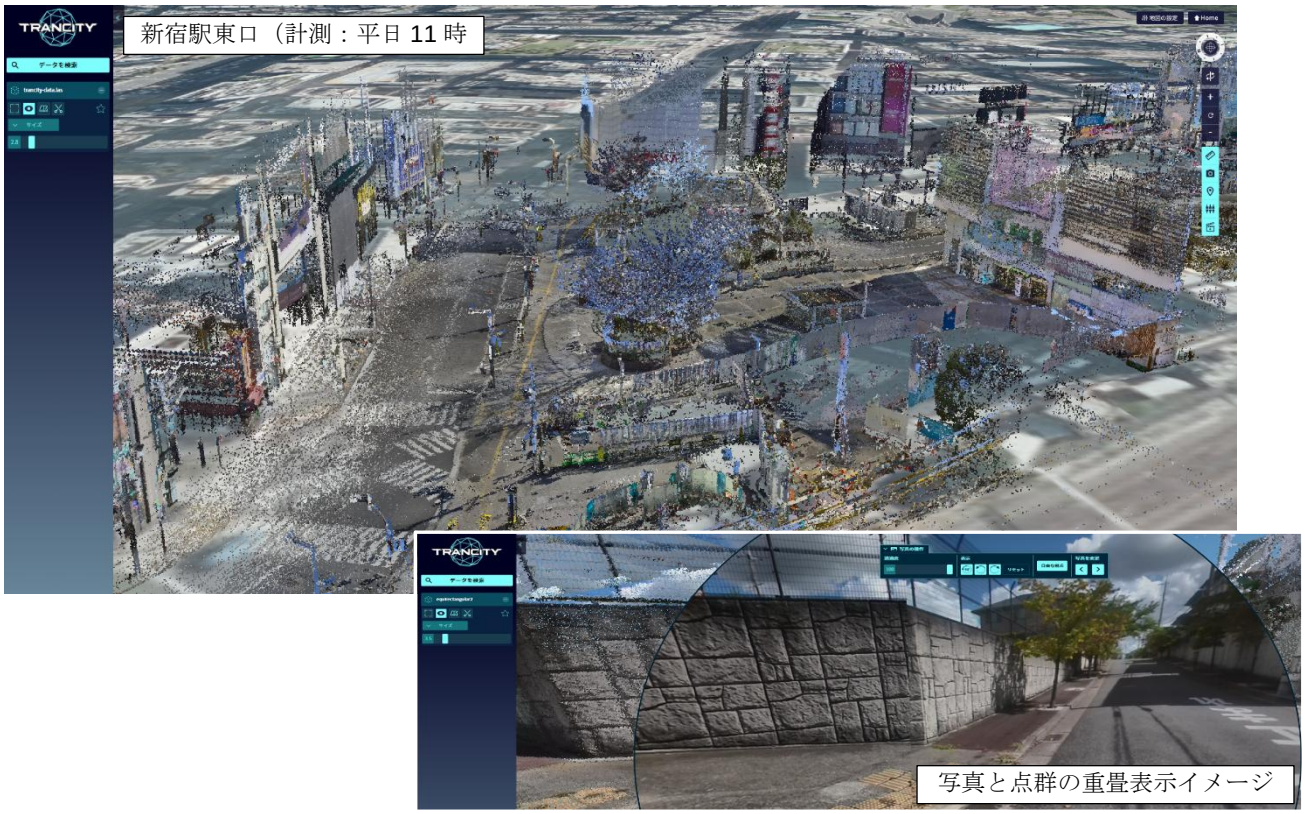
デジタルツインプラットフォーム TRANCITY と 3 次元データ計測システム SEAMS の連携による国産技術サービス

～内業いらず、ひと息つく間に広範囲点群があなたの手のひらに！～

株式会社 Liberaware（本社：千葉県千葉市、代表取締役 関 弘圭、以下「Liberaware」）、CalTa 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：高津 徹、以下「CalTa」）、株式会社マップフォー（本社：愛知県名古屋市、共同代表：橘川 雄樹、田中 一喜、以下「マップフォー」）は、内業不要の簡単操作で広範囲の点群を自動生成し、快適な操作環境で情報共有が可能となる新サービス「CalTa M42」を開始します。

「CalTa M42」

JR 東日本グループとの合弁会社で、当社の関連会社である CalTa が提供するデジタルツインプラットフォーム「TRANCITY」とマップフォーの 3 次元データ計測システム「SEAMS」を、Liberaware の映像処理技術によって融合する本サービスは、専門的な知識や高機能な PC が不要なうえ、歩行計測→データアップロードの内業いらずの簡単なステップで、ノイズが除去された高精細な点群データと写真データを地図上に重ね合わせたデジタルツインを自動生成します。3 次元点群データの利活用をより手軽に低コストで実現し、インフラ現場管理の生産性向上に貢献します。



■サービスの特徴

本サービスの主な特徴は以下の通りです。

・簡単操作：専門知識と解析作業が不要で、誰でも手軽に操作可能

・短時間処理：広範囲の点群データを迅速に自動生成

・高いパフォーマンス：サクサク動作し、快適な操作環境を提供

・データの共有：生成したデータをチームメンバー間でスムーズに共有

本サービスは、スタートアップ企業 3 社がそれぞれの強みを持ち寄り、オープンイノベーションを通じて技術とアイデアを融合させることで、これまでにない革新的なソリューションを実現しました。

・CalTa：

デバイスを問わず、取得したデータをアップロードするだけで、地図上に 3 次元データを自動生成し、WEB 上でサクサク表示可能なデジタルツインプラットフォーム「TRANCITY」を開発

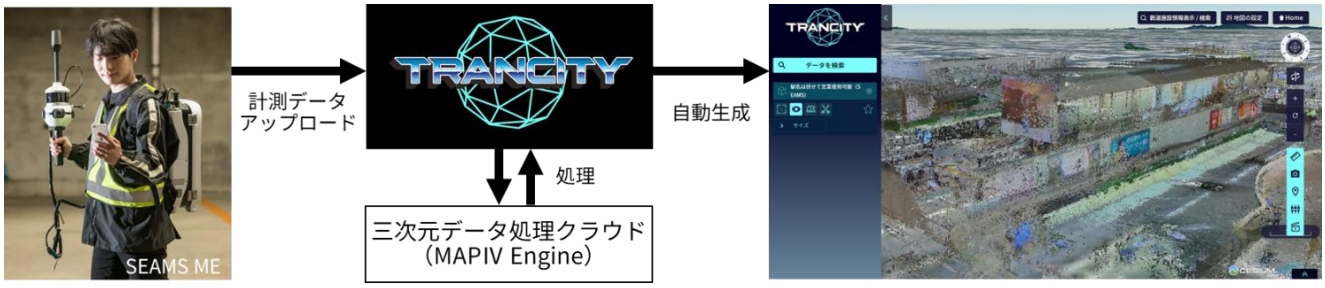
・マップフォー：

バックパック型で軽量・コンパクトな、可搬性の高いレーザースキャナを携帯して歩行するだけで、広範囲の点群を公共測量レベルで取得可能な「SEAMS ME」を開発

群衆や車両といった点群ノイズ除去などの点群データ解析を短時間で行い、3 次元点群を生成する独自のソフトウェア「MAP IV Engine」を開発

・Liberaware：

映像処理ソフトウェア技術で、TRANCITY の 3 次元データ処理クラウド内に MAP IV Engine を移植し、クラウド上での点群解析処理を実現



ユーザーは SEAMS ME で好きな場所を歩いて計測し、SSD に格納されたデータを TRANCITY にアップロードするだけで、好きな場所を、誰でも 3 次元化することが可能です。さらに、SEAMS ME での計測時に同時撮影される写真データを点群データと重畳表示可能です。

点群データ取得からその解析、利用までがワンストップで可能となる本サービスは、3 次元点群データの利活用をより手軽に低コストで実現し、インフラ現場管理の生産性向上に貢献します。

■サービス開始日・販売会社

・サービス開始日：2024 年 10 月 15 日

・販売会社：CalTa 株式会社

■ユーザーコメント（JR 東日本　東京建設プロジェクトマネジメントオフィス　芝 寛様）

「CalTa M42」サービス開始を心より歓迎します。

鉄道建設プロジェクトにおいて、地上型レーザースキャナや写真測量で取得した点群データ、BIM モデルを、TRANCITY をプラットフォームとして調査、設計、施工の様々なシーンで活用しています。

鉄道建設プロジェクトの現場では、終電から始発までの限られた作業時間の中で、広範囲かつ既設構造物が多い複雑な箇所を点群取得する際に、地上型レーザースキャナの機器盛替え回数が膨大になり、多大な労力とコストがかかっていました。

また、点群データを調査から設計、施工に係るそれぞれの関係者と共有し、意思の疎通を図りながら各種検討作業等に使用する場合、点群データをデジタルツイン上の原位置に表示させる必要があります。従来の作業フローでは、取得した計測データを別のソフトウェアで点群化および座標付けする必要があり、TRANCITY へのデータアップロードの前作業に労力がかかっていました。

「CalTa M42」は、SEAMS ME を使用した計測から、点群データの TRANCITY 上での原位置表示までをシームレスに実現できるため、これらの課題を解決し、時間とコストを大幅に削減することができます。この新しいサービスを活用して、鉄道建設プロジェクトの DX を推進していきます。

■「CEATEC2024」に出展中！https://www.ceatec.com/ja/

2024 年 10 月 15 日(火)～10 月 18 日(金)に幕張メッセで開催中の「CEATEC2024」に、本サービス「CalTa M42」を展示しています。SEAMS ME の実機と TRANCITY で自動生成した実際のデジタルツインをご覧いただけます。CEATEC AWARD 2024 デジタル大臣賞を受賞した TRANCITY と「CalTa M42」の両方を体感できる CalTa ブースにぜひお越しください。

ブース小間： ホール 6（ブース番号 6H163）

■会社概要

CalTa 株式会社（URL： https://calta.co.jp/）

所在地　： 東京都港区高輪二丁目 18 番 10 号高輪泉岳寺駅前ビル 9 階
代表者　： 代表取締役 CEO 高津 徹
設 立　： 2021 年 7 月 1 日
事業内容： デジタル化事業、現地映像取得事業
（TRANCITY の詳細： https://calta.co.jp/service/）

株式会社マップフォー（URL： https://www.map4.jp）

所在地　： 愛知県名古屋市中区錦 2-19-1
代表者　： 共同代表　橘川 雄樹、田中 一喜
設立　： 2016 年 9 月 1 日
事業内容：高精度 3 次元地図データ作成に係る計測システム及びソフトウェアの提供
（SEAMS ME の詳細：https://www.map4.jp/media/news/202405211591/）

株式会社 Liberaware（URL：https://liberaware.co.jp/）

所在地　： 千葉県千葉市中央区中央 3-3-1
代表者　： 代表取締役 関 弘圭
設立　： 2016 年 8 月 22 日
事業内容：・産業分野に特化した非 GPS 型小型ドローンの開発
・IoT 技術・人工知能を活用したシステム開発
・小型ドローン「IBIS」を活用した点検・測量ソリューションサービス
・小型ドローン「IBIS」の販売・レンタルサービス
・映像加工・編集サービス（距離計測、異常検知等）

〈本件に関するお問い合わせ先〉
株式会社 Liberaware　広報：向山
TEL：090-7195-4421 / 043-497-5740 MAIL:pr@liberaware.com